

# 億円“突破!”

総額101億7,600万円は、  
前年度比1.0%の増 



住みやすいまちに  
してくださーい

平成21年第1回定例会は、3月4日から17日までの会期で開催されました。  
初日は、町長の平成21年度施政方針が示され、続いて平成21年度一般会計予算ほか8会計予算、平成20年度各会計補正予算、町条例の制定や一部改正など34議案が上程されました。また11・12日に開催された一般質問には12人が登壇し、さまざまな角度から町の姿勢をただしました。

使うお金(支出)の見込み  
101億7,600万円

※ その他 7,640万円

## 平成21年度の主な事業

玉村小学校体育館耐震工事 1億2,283万円



玉村中学校プール・体育館建設工事 6億2,009万円

第3保育所建替工事 3億664万円

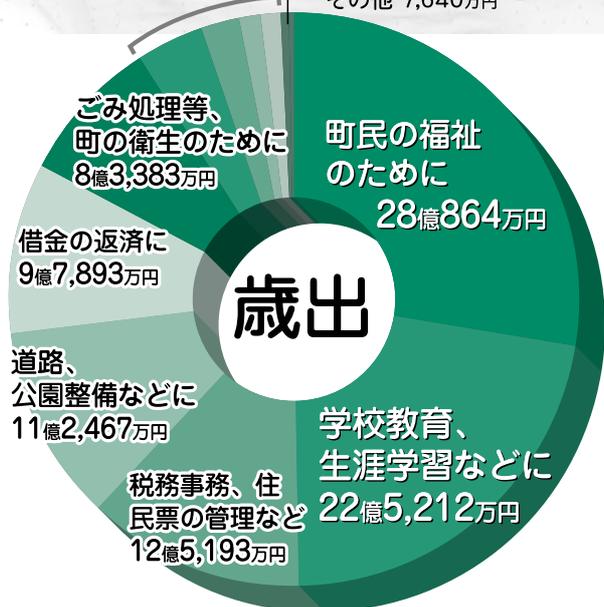
子ども医療費の無料化期間延長 2億7,140万円

中学校卒業までの通院(平成21年度中に実施予定)も含まれます

妊婦健診の無料化回数拡大 2,934万円

平成21年2月から、14回に増えました

中小企業等緊急支援事業 5,000万円



※ 消防費 3億8,858万円 議会費 1億2,405万円  
商工費 2億2,171万円 農林水産業費 1億1,508万円

※金額は端数処理のため、合計で合わない場合があります。

# 平成21年度 一般会計予算

# 2年連続「100」

## 一般会計予算の特徴

経済不況を反映した内容だが、実質的な町の負担は微増。  
収入は、税収が前年度より減少する一方、預金の取り崩しや借入金額が増えているが、景気の悪化を考えるとやむを得ない。

支出には、大型事業や新規事業が予定されているが、住民生活に即したものであり、国や県からの補助金を活用した事業も多い。

## 新年度予算に対しての討論がありました

### 反対です

経済不況対策が十分：これでは町民の理解は得られない

町田宗宏議員

※ただし、特別職の給料を10%程度減額、幼稚園の授業料・給食費を20%程度減額するなど、予算案を修正すれば、賛成する。

### 賛成です

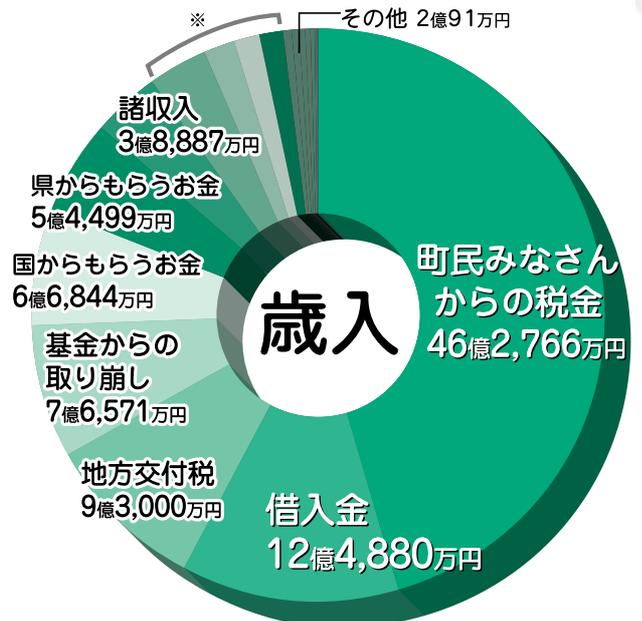
町民福祉の向上、経済不況対策を考慮した予算編成と評価。健全な財政運営をしつつ、臨機応変な対応を求める。

三友美恵子議員

予算内容をチェック！  
特別委員会での質疑は  
次ページに掲載



町に入るお金(収入)の見込み  
101億7,600万円



※ 地方消費税交付金 3億4,000万円 使用料及び手数料 1億4,708万円  
分担金及び負担金 1億7,851万円 地方譲与税 1億3,500万円

## 特別会計・事業会計の予算額

<b>国民健康保険特別会計</b> <b>28億9,380万円</b> 前年度比 1.8%減 町民1人当たり 7万6,426円	<b>老人保健特別会計</b> <b>223万円</b> 前年度比 98.8%減 町民1人当たり 59円	<b>後期高齢者医療特別会計</b> <b>1億9,786万円</b> 前年度比 4.6%減 町民1人当たり 5,226円
<b>介護保険特別会計</b> <b>13億3,580万円</b> 前年度比 3.1%増 町民1人当たり 3万5,279円	<b>介護予防サービス事業特別会計</b> <b>1,199万円</b> 前年度比 16.3%増 町民1人当たり 317円	<b>下水道事業特別会計</b> <b>11億3,298万円</b> 前年度比 19.0%減 町民1人当たり 2万9,922円
<b>水道事業会計</b> <b>7億7,629万円</b> 前年度比 2.2%減 町民1人当たり 2万5,022円	<b>農業共済事業会計</b> <b>7,279万円</b> 前年度比 2.4%減 町民1人当たり 1,922円	※町民1人あたりの金額は、4月1日現在の総人口(37,864人)から算出しました。

※金額はすべて万円未満切り捨て